令和９年度長野県公立高等学校入学者選抜における学校別実施内容一覧（予定）

１　全日制課程

（表の見方）　１　「募集」欄は令和８年度(2026年度)入学者選抜の募集学級数です。令和９年度入学者選抜の募集学級数は11月に発表する予定です。
２　前期選抜の募集枠%の数字は募集人員の上限を表しています。
３　第２志望欄の○印がついている学科間においては第２志望（学校により第３志望まで）を認めます。（別紙「第２志望及び第３志望の取扱い一覧」参照）
４　傾斜配点欄は実施する教科および倍率です。
５　再募集欄は前期選抜及び後期選抜において、入学予定者数が募集定員に満たなかった場合の実施予定内容です。
６　｝は、くくり募集をする学科です。
７　空欄になっている箇所については実施しません。
８　前期選抜及び後期選抜では学力検査を実施します。
９　小論文Ａは与えられたテーマに関して一つの論文として答える形式、小論文Ｂは与えられたテーマに関して論理的に構成されたいくつかの設問に答える形式です。
10　再募集の志願理由書から実技検査欄については、後期選抜において実施する内容と同じかそれに準ずる場合は○印がついています。

前期選抜・後期選抜・再募集

番号	高校名	学科		募集	前期選抜（自己推薦型選抜）						後期選抜（一般選抜）							再募集					
					募集枠%	募集の観点	志願理由書	面　接	作　文（小論文）	実技検査	志願理由書	面接方法	面　接	作文	実技検査	傾斜配点	第２志望	志願理由書	面　接	作文	実技検査	傾斜配点	第２志望
18	長野工業	工業	機械工学	1	60	基礎学力、基本的生活習慣、学習習慣が身についている者で、志望する学科に対して明確な目的意識を持ち、ものづくりの知識・技術・技能を習得し、将来、工業の分野で活躍しようと考えている者。 さらに以下の点を１つ以上満たす者。 ・希望する進路の実現に向かって、主体的に学ぶ意思を有する者。 ・地域の産業に貢献しようと考えている者。 ・生徒会、部活動、ボランティア活動等に積極的に取り組もうと考えている者。	志望動機、中学校での活動の様子、高校で学びたいことや活動してみたいこと、将来の抱負などについて記入する。	個別面接により、志望動機や学習意欲、中学校における活動の成果などを問う。10分程度。				紙上					○		対面				○
			電気電子工学	1	60							紙上					○		対面				○
			物質化学	1	60							紙上					○		対面				○
			情報工学	1	60							紙上					○		対面				○
			土木工学	1	60							紙上					○		対面				○
			建築学	1	60							紙上					○		対面				○

２　定時制課程

（表の見方）　１　「募集」欄は令和８年度(2026年度)入学者選抜の募集学級数です。令和９年度入学者選抜の募集学級数は11月に発表する予定です。
２　前期選抜の募集枠%の数字は募集人員の上限を表しています。
３　第２志望欄の○印がついている学科間においては第２志望（学校により第３志望まで）を認めます。（別紙「第２志望及び第３志望の取扱い一覧」参照）
４　傾斜配点欄は実施する教科および倍率です。
５　再募集欄は前期選抜及び後期選抜において、入学予定者数が募集定員に満たなかった場合の実施予定内容です。
６　空欄になっている箇所については実施しません。
７　前期選抜、後期選抜ではすべての公立高等学校が学力検査を実施します。
８　小論文Ａは与えられたテーマに関して一つの論文として答える形式、小論文Ｂは与えられたテーマに関して論理的に構成されたいくつかの設問に答える形式です。
９　再募集の志願理由書から実技検査欄については、後期選抜において実施する内容と同じかそれに準ずる場合は○印がついています。

前期選抜・後期選抜・再募集

番号	高校名	学科		募集	前期選抜（自己推薦型選抜）					後期選抜（一般選抜）							再募集					
					募集枠%	募集の観点	志願理由書	面　接	作　文（小論文）	実技検査	志願理由書	面接方法	面　接	作文	実技検査	傾斜配点	第２志望	志願理由書	面　接	作文	実技検査	傾斜配点	第２志望
18	長野工業	工業	基礎工学	1	10	基礎工学（機械・電気）または建築の基礎知識・技術の学習に意欲・関心を持ち、かつ次のいずれの条件も満たす者 ①　原則として、１年程度の就労経験を有する。 ②　入学後、仕事と勉学を両立していこうとする強い意欲を持つ。	<内容>本校への志望動機、入学後の抱負等について記載する。 <字数>400字以内	<形式>個人面接 <時間>10分程度 <内容>志願理由書に記入された内容を中心に聞く。	《作文》 <時間>30分 <字数>400字以内 <内容>当日与えられたテーマについて、自分の考えを書く。		<内容>高校に入学してから学びたいことや活動してみたいこと、将来の抱負等について記載する。 <字数>400字以内	対面	<形式>個人面接 <時間>10分程度 <内容>志望動機、中学校での諸活動、生活の状況、将来の希望などについて聞く。				○	○	《作文》 <時間>30分 <字数>400字以内 <内容>当日与えられたテーマについて、自分の考えを書く。			○
			建築	1	10												○						○

令和９年度長野県公立高等学校前期選抜における評価方法一覧（予定）

１　全日制課程

（表の見方）　１　「観点別」欄は同一学科内において「募集の観点」で示した区分や受検の型等により評価方法が異なる場合には分けて表しています。
２　「調査書」から「実技検査」欄の「比重」の数値は、それぞれの資料が総合判定においてどの程度重視されるのか、その目安を百分率で表しています。
評価点を示したものではなく、合計して合否を判定するわけではありません。
また、複数の選抜資料の相関関係を見ながら総合的に判定する場合は、備考欄において解説しています。
３　「調査書」から「実技検査」欄の「項目等」の内容は、それぞれの資料において重視する項目を表しています。
４　「調査書」はすべての記載内容を判定資料としますが、特に重視する項目については「項目等」欄に表記しています。
５　事前に提出された「志願理由書」の記載内容については、調査書及び面接の参考にします。

番号	高校名	学科		観点別	評価方法	調査書	面接	学力検査	作文(小論文)	実技検査	備考
18	長野工業	工業	機械工学		比重	50	30	20	－	－	
			電気電子工学								
			物質化学		項目等	学習成績 特別活動 総合所見（学校外の活動も評価）	志望動機 意欲 態度 活動実績				
			情報工学								
			土木工学								
			建築学								

２　定時制課程

（表の見方）　１　「観点別」欄は同一学科内において「募集の観点」で示した区分や受検の型等により評価方法が異なる場合には分けて表しています。
２　「調査書」から「実技検査」欄の「比重」の数値は、それぞれの資料が総合判定においてどの程度重視されるのか、その目安を百分率で表しています。
評価点を示したものではなく、合計して合否を判定するわけではありません。
また、複数の選抜資料の相関関係を見ながら総合的に判定する場合は、備考欄において解説しています。
３　「調査書」から「実技検査」欄の「項目等」の内容は、それぞれの資料において重視する項目を表しています。
４　「調査書」はすべての記載内容を判定資料としますが、特に重視する項目については「項目等」欄に表記しています。
５　事前に提出された「志願理由書」の記載内容については、調査書及び面接の参考にします。

番号	高校名	学科		観点別	評価方法	調査書	面接	学力検査	作文(小論文)	実技検査	備考
18	長野工業	工業	基礎工学		比重	30	40	10	20	－	
			建築		項目等		志望動機 意欲 態度 表現力		理解力 表現力 字数		

令和９年度長野県公立高等学校入学者後期選抜における第２志望及び第３志望の取扱い一覧（予定）

１　全日制

高　校　名	学科	志望区分	第２志望まで可能	第３志望まで可能	備考
長野工業	工業	機械工学			
		電気電子工学			
		物質化学			
		情報工学			
		土木工学			
		建 築 学			

２　定時制

高　校　名	学　科		第２志望	第３志望	備考
長　野　工　業	工業	基礎工学			
		建　築			